

この患者さんは血友病治療のためにヒムペブジ®を使用しています。

●緊急連絡先(ご家族など)

・氏 名 (続柄:)

・電話番号

●緊急連絡先(ヒムペブジ®を処方された医療機関)

重度の出血や出血が止まらない場合などはヒムペブジ®を処方された医療機関にご連絡ください

・医療機関名

・担当医師名 (診療科:)

・電話番号

ヒムペブジ®は抗TFPI(組織因子経路インヒビター)モノクローナル抗体薬であり、1週間隔の皮下投与で血液凝固第Ⅷ因子または第Ⅸ因子に対するインヒビターのない血友病患者における出血傾向を抑制します。

2025年1月作成 HPZ570003A

RMP

ヒムペブジ® 連絡カード



ヒムペブジ®による治療を受けている患者さんへ

- ・こちらのカードは、事前に入力欄を記入の上、常に携帯するようにしてください。
- ・緊急時や医療機関、薬局に行く際は、必ずこちらのカードを提示し、ヒムペブジ®による治療を受けていることをお伝えください。

患者さんの情報

・氏名

・生年月日 ()年()月()日

・血液凝固第 (Ⅷ・Ⅸ) 因子のはたらきが低下しています

・血友病 (A・B)

・インヒビター (あり・なし)

・ヒムペブジ®を週に1回 ()mg投与しています

出血時の注意事項

- ・血液凝固第(Ⅷ・Ⅸ)因子製剤を使用します。
(薬剤名：)を
(投与間隔：)で
(投与量：)投与してください。

**緊急時は本カードに記載の医療機関へ
速やかにご連絡ください**

手術について

●大手術を行う場合

- ・大手術時におけるヒムペブジ®の有効性および安全性は確立されていないため、ヒムペブジ®の投与を中止し、血液凝固因子製剤を用いた標準治療を行い、周術期における静脈血栓症発現のリスクを管理してください。
- ・ヒムペブジ®の投与を再開する場合は、術後の血栓塞栓症リスク因子の有無や、その他の止血製剤および併用薬の使用等、患者さんの全身状態を考慮してください。

※大手術とは、厳密な定義はないものの、すべての腹部手術あるいはその他の45分以上要する手術を基本とし、麻酔法や出血量、輸血量、手術時間などを参考として総合的に評価されるものです。

●小手術を行う場合

- ・抜歯等の小手術ではヒムペブジ®の用量変更または投与中止の必要はありません。